提出先:理事会経由(理事長殿、会計担当理事殿)

活動計画書 (兼) 報告書

作成者:時田 祐佐

<件名:㈱グリーンループ>

日程・陣容							
日時	平成 25 年 8 月 7 日 (水) 13 時 30 分~15 時						
場所	静岡県菊川市三沢 1500-177(℡: 0537-35-3257)						
参加会員数	7人 全参加者数						
内容							
	☑先進団体見学						
	□普及啓発活動(□音楽会、□環境教育、□講演会、□その他)						
内 容 種 別	□実践活動						
	(□リユース食器、□ごみの分別、□審議会等参加、□その他)						
	注:リユース食器の場合、別途「 <u>リユース食器借用申込書</u> 」必要						
内 容 概 要	市町村の保管施設(富士市の場合、安藤紙業㈱)で一時選別を行った後、						
	圧縮梱包したペール品から粒状のプラスチック原料を製造。						
リサイクル処理工程は以下の通り。							
	選別残渣→ 圧縮梱包機 → 残渣ベール						
	オレフィン系以外 手選別 PSインゴット						
	選別ライン1:処理能力1.8t/h						
	ベール品 → 前処理 → 自動選別機1 → PE系樹脂 → PE単体樹脂						
	選別ライン2: 処理能力1.8t/h						
ベール品 → 前処理 → 自動選別機1 PE系以外の樹脂 → 自動選別機2 PP単体樹脂							
	製品化ライン1:処理能力0.9t/h						
	→ 破砕・洗浄・乾燥設備 → ヘンタイサー → PE単体ヘンット サイロ → 計量						
	製品化ライン2:処理能力0.9t/h						
	⇒ 破砕・洗浄・乾燥設備 → ヘンタイサー → PP単体ヘンット サイロ → 計量						
	A G O HUR WHALL AND A DUIL						
	各種の樹脂が混在している容器包						
	装プラ廃棄物から、PE 系樹脂及び						
	PP 系樹脂について選別・分離を行						
	い、ほぼ単独樹脂としてのペレット						
	化までを行っている。						
	選別・分離工程は、手選別、機械						
	選別の組み合わせであるが、近赤外						
	線利用の自動選別機も備えた先端技						
	術も含まれていた。 ②選別したい物質をエアーで奥に飛ばし、 3000000000000000000000000000000000000						
	そうでないものは手前に落ちる ①近赤外線を照射し、						
	PE,PP,PS 反射液から物質を特定する						
	残渣						

会計記入欄							
五月几八個	□会員活動時間(参加者のみに活動時間記入、記入最低単位:0.5 時間)						
支 出	氏 名	時間	氏 名	時間	氏 名	時間	
	縣 昌 司	0	田中富子		勝 亦 直 子		
	石川 美 枝	\circ	時田 祐 佐	\circ	中島康雄		
	梅原万奈		望月照介		熊谷良子	0	
	小 野 由美子	0	大石 光 男		平田淳子	0	
	菊池 文 江		廣 田 貢		小 松 春枝	0	
	岸 本 美和子		赤松峰雄				
	菅井 満 江		小野 勝 利				
	竹内 敏 夫		小野 房 雄				
	□昼食代	•		□備品代			
	□交通費			□その他	<u>h</u>		
収 入	□金額	-					

(保管:理事長 次回総会終了時まで)